

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

70~74歳の患者窓口負担 1 割の 継続を求める請願

請願趣旨

長引く不況と厳しい雇用環境の下、働く人の所得が減り続ける中、6割を超える世帯が、現在の生活が苦しいと感じています。原則3割の窓口負担の下で、病気になっても受診をためらう、経済的理由から必要な治療や薬を中断するなど受診抑制はますます深刻です。

こうした中、国は、70~74歳の高齢者の窓口負担(現役並み所得を除く)を1

割から2割へ倍増しようとしています。複数の病気にかかることが多い高齢者の負担増はいのちの危険に直結するものです。

他の先進諸国では、窓口負担は無料や低額がほとんどです。負担の心配をせず、いつでも誰でも安心して受けられる医療制度こそが必要です。

以下の事項を政府に強く要望します。

請願事項

- 1 70~74歳の患者窓口負担1割を継続してください。
- 2 患者窓口負担を大幅に軽減してください。



お名前	ご住所

※この個人情報は請願以外には使用しません

(取扱い医療機関、団体)

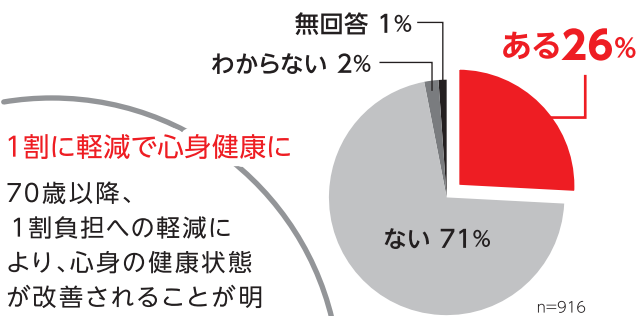
守り育てよう国民皆保険。患者窓口負担の大幅軽減を。

あんしんは、
いつでも
どこでも
だれにでも。

署名に
ご協力
ください



お金を理由に、
4人に1人(26%)が受診を抑制。



1割に軽減で心身健康に
70歳以降、
1割負担への軽減に
より、心身の健康状態
が改善されることが明
らかになっています。

世界保健機関(WHO)の専門医学雑誌に掲載

過去12ヶ月以内に、費用
がかかるとい理由で
医療を受けることを控え
たことがありますか。

出典：特定非営利活動法人 日本医療政策機構
「2013年 日本の医療に関する世論調査」

先進国では、
窓口負担は無料か低額。

日本の原則3割の窓口負担は先進諸国で際
立って高い水準です。先進諸国では、イギリ
ス、イタリアなど13カ国が無料です。フラン
ス、フィンランドなど12カ国が少額な定額・低
率の負担です。窓口負担を軽減し、安心して医
療にかかるようにすることが必要です。

窓口負担が 重い国々 2カ国	高額な 定率制	日本 … 一般30% 義務教育就学前20% 韓国…外来30~50%:入院20%	
窓口負担が 軽い国々 12カ国	少額な 定率制	オーストラリア…15%:入院は負担なし フランス…30%:ただし、補完的な公的 など5カ国 保険で負担はほとんどない	
	少額な 定額制	スウェーデンなど7カ国 [入院は負担なし]ノルウェー [18歳未満負担なし]フィンランド	
窓口負担が ない国々 13カ国	原則 無料	カナダ/ドイツ/ イタリア/イギリス など13カ国	

出典：OECD編著「世界の医療制度改革」2004/明石書店2005年発行より作成
※日本の義務教育就学前20%は2008年から。各国の状況は主に2000年時点のもの